

連合「なんでも労働相談ダイヤル」(☎ 0120-154-052)
2016年11月 相談集計報告

○全体の特徴

■全体件数は1,200件を超え、1,203件となった。雇用形態別では、前年同月に比べて正社員からの相談が件数・割合ともに増え、596件・53.3%となった。

■業種別の上位5項目は前年同月同様であるが、そのうち上位3項目の「サービス業（他に分類されないもの）」「製造業」「医療・福祉」は、件数・割合ともに増加した。相談内容別では「セクハラ・パワハラ・嫌がらせ」に関する相談が144件・12.2%と最も多く、次いで「解雇・退職強要・契約打切」に関する相談が122件・10.3%であった。

■具体的な相談内容では、「退職を申し出た複数の社員が見せしめとして、みんなの前で説教された」「急に社長から仕事のやり方を自分だけ非難されるようになり、精神的にまいっている。業績悪化による人員削減のため、高齢の自分を退職させたいのだと思う」「上司のパワハラで鬱病を発症したが、休職させてもらえず自己都合退職をするよう言われた」などパワハラや嫌がらせともからんだ退職に関する相談が多く寄せられた。

		2016年		2015年			
集計対象期間		11月1日～11月30日		11月1日～11月30日			
受付件数 (受付件数のみ報告分含)		1,203		1,220			
報告(本部・地方)数		48		48			
項目	内容	件数	割合	内容	件数	割合	
性別 (未報告除く)	男性	663	55.8%	男性	667	54.9%	
	女性	525	44.2%	女性	547	45.1%	
年代 (不明除く)	10代	6	0.7%	10代	6	0.6%	
	20代	140	15.5%	20代	116	11.8%	
	30代	156	17.3%	30代	225	22.8%	
	40代	286	31.6%	40代	289	29.3%	
	50代	214	23.7%	50代	228	23.1%	
	60代	89	9.8%	60代	102	10.3%	
	70代	13	1.4%	70代	21	2.1%	
雇用形態 (不明除く)	正社員	596	53.3%	正社員	559	49.5%	
	パート	198	17.7%	パート	223	19.8%	
	アルバイト	69	6.2%	アルバイト	85	7.5%	
	派遣社員	77	6.9%	派遣社員	56	5.0%	
	契約社員	101	9.0%	契約社員	92	8.1%	
	嘱託社員	8	0.7%	嘱託社員	14	1.2%	
	臨時・非常勤職員	4	0.4%	臨時・非常勤職員	14	1.2%	
	その他	66	5.9%	その他	86	7.6%	
業種(上位) (不明除く)	1位	サービス業(他に分類されないもの)	167	19.3%	サービス業(他に分類されないもの)	155	17.2%
	2位	製造業	155	17.9%	医療・福祉	145	16.1%
	3位	医療・福祉	115	13.3%	製造業	135	15.0%
	4位	卸売・小売業	100	11.6%	卸売・小売業	117	13.0%
	5位	運輸業	68	7.9%	運輸業	78	8.6%
相談内容(上位) (未報告除く)	1位	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	144	12.2%	セクハラ・パワハラ・嫌がらせ	124	10.2%
	2位	解雇・退職強要・契約打切	122	10.3%	解雇・退職強要・契約打切	104	8.5%
	3位	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	88	7.4%	雇用契約・就業規則	100	8.2%
	4位	雇用契約・就業規則	86	7.3%	退職金・退職手続	80	6.6%
	5位	退職金・退職手続	74	6.3%	不払い残業、休日手当・割増賃金未払	69	5.7%
				年次有給休暇	69	5.7%	